

総合交通計画素案についてのパブリックコメント（市民意見公募）の
実施した結果による意見等の概要及び考え方の公表について

パブリックコメント（意見公募手続）は、行政等が意思決定する際の政策等の案を事前に公表し、その案について広く市民からのご意見や情報を募集するものであり、「東金市総合交通計画（素案）」について、パブリックコメントを実施した。

<公募期間> 平成 24 年 1 月 4 日（水）から 2 月 3 日（金）まで

<対 象> 市内に在住・在勤・在学の方、もしくは市内に事業所を有する方

<方 法> 東金市ホームページに計画素案を掲載
東金市役所企画課窓口計画素案冊子を設置
計画素案に対する意見を郵送、ファックス、持参、メールにて提出

<実施した結果による意見等の概要及び考え方>

パブリックコメントを実施した結果、市内 4 名から意見があった。

表 御意見の概要と対応する市・地域公共交通会議の考え方

御意見の概要	市・地域公共交通会議の考え方
<p>交通の要は駅であり、それを中心に「人・金・モノ・情報」が集まるように集約的な施設整備をするとよい。</p> <p>また、この施設整備に駐車場、バス、デマンド交通などの交通を連携させるとよい。</p> <p>そうすれば「集約的施設」と「人の移動」が連動し合って、市民生活の向</p>	<p>総合交通計画でも、交通体系の構築、係る施設整備、更には新たな交通手段を単体として捉えるのではなく、都市整備や各種事業が交通という線で結ばれるよう、大きなまちづくりの一環として関連付けられるよう、また、その事業推進がされるように提起し、記載しています。</p> <p>さらに、その事業推進、運営も行政、利用者だけでなく地域や関係団体による協働、応分負担を志向していくことが必要であると提起し記載しています。</p> <p>しかし、全てを、包括的に一気に進めていくことが難しい状況から、多くの市民皆様のニーズに応じたこと、出来ることを優先的に進めていく考え方でおり、総合交通計画でもその改善整備策を記載しています。</p>

御意見の概要	市・地域公共交通会議の考え方
<p>上がさらに効果的に高まる。 要は、集約型のまちの整備と交通体系整備をすればよい、そうすれば合理的、効果的である。</p>	
<p>デマンドタクシーは必要である。 ただし、効率的に運営すべきである。</p>	<p>交通の改善整備の一つとしてデマンド型乗合タクシーの市内全域導入により買物、通院といった日常の移動の利便性を広く確保し、市民生活の向上を目指すよう進めることを総合交通計画で記載しています。 また、運営については、行政だけでなく、運行事業者、利用者、地域といった方々と協力し、効果的、効率的な運営と運行ができるよう継続的な改善をしながらよりよい形を目指します。</p>
<p>集約的なまちづくり、デマンドタクシーなど新たな交通の事業推進と運営は、係る人や団体等により協働、応分負担し、効率的にすべきとともに、市民によるまちづくり、交通体系づくりを高めるべきである。</p>	<p>地域公共交通の運営については、総合通計画でも、行政だけでなく、運行事業者、利用者、地域といった方々と協力し、効果的、効率的な運営と運行ができるよう継続的な改善をしながらよりよい運行、運営を目指すことを、総合交通計画で提起し、記載しており、そのような形を目指していきます。</p>
<p>交通ネットワークに避難所など防災といった視点も入れるべきである。</p>	<p>各種の交通手段の機能分担、ネットワーク、また移動だけでなく、防災等安全・安心といった各まちづくりと繋がるよう志向することを総合交通計画で提起し、記載しており、交通、移動に付加価値を付けていくことも重要としています。</p>
<p>買物と通院を一体的、一連で済ませることができるように、買物オーダー、配達といった仕組みをつくり循環バスで行うと便利である。</p>	<p>現在、循環バスなど個々の交通手段は、移動という主目的を基本としていますが、買物オーダー、配達といった多目的化、活用も今後有効なことと考へ、総合交通計画でも、交通への付加価値について、また買物、健康増進、社会活動等での移動の誘引策について検討を提起し、記載しています。</p>

御意見の概要	市・地域公共交通会議の考え方
<p>東金線が不便であり改善が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本数少ない。 ・求名駅、東金駅ホームの待合室小さい。 ・朝夕時間帯だけでなく昼間時間帯の本数増加をすべきである。 ・東金線の昼間時間帯である12時、13時台に1本だけでなく2本運行すべきである。その運行は、外房線、総武線の乗り継ぎ時刻を考慮すべき。 ・最終電車の時刻繰り下げ ・朝夕の東京行き快速の増便 	<p>東金線は地域住民の通勤通学、買物等多目的に広域的な移動幹線として重要な公共交通です。</p> <p>その改善につきましては、近隣市町と連携して東京との快速直通、千葉発着の外房線直通の増便、最終電車の時刻繰り下げ、各駅ホームの屋根設置などをJRに要望、協議しております。</p> <p>これまでも利用状況を踏まえて、外房線直通など本数増加、編成車両の増加、駅のバリアフリー化など、できることから着実に改善をいただいています。</p> <p>また、東金線と外房線最終電車の差を補完するため、民間バスによる運行を目指し積極的に検討することを総合交通計画に記載しています。</p> <p>引き続き恒常的な改善活動を確実にを行い東金線の利便性等の向上に努めます。</p> <p>総合交通計画に、広域幹線、鉄道についての「恒常的な改善活動」について追記をいたします。</p>
<p>東金市から大網駅までの路線バスの充実をすべきである。</p>	<p>現在、路線バスが利用状況に応じて運行しておりますが、総合交通計画で、地域内生活交通幹線として可能な範囲で運行本数等の増便について事業者と協議し改善を行っていくと記載しています。今後も改善事項について協議を行っていきます。</p>
<p>JR東金線の改善について市行政の努力が足りない。</p>	<p>総合交通計画に基づき、JR東金線の利便性、安全性確保について、JRとともに協議しながら進めるとともに、近隣団体と協力し合い改善の要望など活動を確実にを行い東金線の利便性等の向上に努めます。</p> <p>総合交通計画に、広域幹線、鉄道についての「恒常的な改善活動」について追記いたします。</p>
<p>バス停留所の増設や高齢者等の安全対策を更にするべきである。</p>	<p>路線バス、循環バスの停留所設置、安全対策については、事業者において利用状況を踏まえて設置、設定されており、運賃も経営方針や状況に応じて設定されており、また安全対策もノンステップ化、乗降場所の整備、乗務員による安全確保が講じられております。</p> <p>総合交通計画でも、利用促進の一環として利用環境整備、利便性等の確保について協議し改善していくと記載しています。</p> <p>引き続き利便性と安全性確保を進めます。</p>

御意見の概要	市・地域公共交通会議の考え方
<p>東千葉メディカルセンター(東金九十九里地域医療センター)への足の確保については東金市内はもとより九十九里町からもバス路線を確保すべきである。</p> <p>その場合、乗り継ぎがないよう、また病院の受付時間に合った運行をして利便性を確保すべきである。</p>	<p>総合交通計画で、平成26年度開院予定の東千葉メディカルセンター(東金九十九里地域医療センター)への足の確保につきまして、改善整備目標、改善整備施策の柱の一つとして重要事項に位置付けています。その方策として東金駅から、また九十九里町などからの既存バス路線の延長、結節ができるよう進めます。</p> <p>また、病院の受付時間など通院の利便のための運行も民間バス事業者と協議していきます。なお、東金市ではデマンド型乗合タクシーの実施においても当該センターに直接行けるよう計画しています。</p>
<p>市循環バスや路線バスの運賃を安価にすべきである。</p>	<p>路線バス、循環バスの運賃は、それぞれの事業者の経営方針や事業状況に応じて設定されております。</p> <p>総合交通計画でも、利用促進の観点から運賃制度について乗り継ぎ運賃、共通パス、割引き制度などの改善について提起し記載しており、可能な改善について検討し進めていきます。</p>
<p>路線バスの経路の延長、各路線の連結など路線バスの更なる効果的運行をすべきである。</p>	<p>通勤・通学・買物・通院等のニーズに応じた効果的路線バスの維持、機能向上を図ると記載しています。需要に応じ、可能な効果的運行を維持し向上するよう継続的な改善を図っていきます。</p>
<p>北中学校スクールバスの多目的活用をすべきである。</p>	<p>北中学校スクールバスの多目的化は、目的の特定性から現在むずかしいところですが、少子高齢化の中で学校全体の見直しも必要となっており、総合交通計画でもそれに係る足の確保の再構築の必要性を記載しています。その検討では学校の在り方や生徒の利用を基本にして地域ニーズも踏まえながら再構築していきます。</p>
<p>交通に関する情報をわかりやすくすべきである。</p>	<p>総合交通計画で、交通の情報提供について公共交通の利用促進からも、公共交通をわかりやすく、機能的に利用できる環境づくりにおいて公共交通マップやwebなどによる移動情報の一元化を進めると記載しています。移動情報の一元化など環境整備を進めます。</p>
<p>道路整備が必要である。</p> <p>特に台方、福俵付近での渋滞による緊急車両の走行に支障がないよう、バイパス整備が必要である。</p>	<p>総合交通計画で記載した交通体系は現在の道路網等の現状を基本にしています。</p> <p>道路網整備につきましても交通体系、交通手段の効果的に運用されるよう基盤となり重要な課題です。その整備を踏まえながら交通体系等の改善を進めます。</p> <p>台方、福俵地先の道路整備につきましては都市計画で計画されている事業の進捗状況を踏まえて、交通体系や移動の在り方も改善していきます。</p>

御意見の概要	市・地域公共交通会議の考え方
主要な交差点など道路標示の増設、また公共施設名やバス停と統一した合理的名称表示をすべきである。	総合交通計画で記載した交通体系、改善の方向性を、交通基盤整備を前提にしています。 交差点など道路標示の設置、名称表示については道路管理者、警察において効果的、合理的な設置と表示をしております。